



岩城少年自然の家だより



自然は友だち
青い海原 緑の山なみ

のべ利用者数 (1983年6月～2024年2月) …1,129,711名
令和5年度の利用者数(～2月末)…10,323名 (2月の利用者数…417名)

秋田県立岩城少年自然の家
(ガンパル岩城) 2024. 3. 22

キッズキャンプ(冬)…キャンプキッズ続々誕生!

キッズキャンプ(冬)～ことしのきみは
キャンプキッズ☆～が2月23日(金)＜天皇誕生日＞におこなわれ、年中～小学2年の
16名のお子さんに親御さんも合わせ30名
が参加しました。そのうち13名のお子さんは
今回初めてのキッズキャンプの体験となり
ました。また、前日から降った雪で一面銀世
界となり、冬のキャンプにふさわしいコンデ
ィションとなりました。

自己紹介の後、親御さんにも協力いただき
ながら、テントの設営をおこないました。手
際よくできました。

次にふれあいゲームをおこないました。そ
れまでおとなしかったお子さんも歓声を上げ
だんだん打ち解けてきました。

昼食の前に、「道川海の森づくり推進協議
会」(小野 一郎 会長)の提供による『早採
れ』ワカメを観察し、しゃぶしゃぶで食す
プログラムを体験しました。スタッフが生ワ
カメを手にとって見せるとその大きさに驚い
ていましたが、さらにお湯に入れた瞬間に茶
色から鮮やかな緑色に変わるのを見て、「わ
あっ!」という感嘆の声を上げていました。

昼食後は館内で休憩したあと、つどいの広
場へ移動し、たき火体験とおやつタイムで過
ごしました。はじめ火を怖がっていたお子さ
んもいましたが、周りのお友だちが火を怖が
らず、ポップコーンづくりやマシュマロを焼
く姿をみて徐々に火に慣れていきました。「キ
ャンプキッズ誕生」の瞬間でした。

参加者の皆さんからは、「たき火が楽しか
った。」「お友だちができてうれしかった。」「ス
モア(焼いたマシュマロをビスケットで挟ん
だお菓子)づくりが楽しかった。」「テントの
中に入って面白かった。」などの感想をいた
だきました。

令和6年度は、8月下旬と3月上旬にキッ
ズキャンプを予定しています。

ホームページやFacebook、Instagramで年間
予定を近日中にご案内いたします。



←
緊張の
自己紹介



↑上手に組み立てたテント
テントの中でくつろぎのポーズ↑

→
ふれあい
ゲームで
みんな
なかよし



←
ワカメって
意外と
大きい
なあ…

→
ワカメをお湯
に入れたらす
ぐに緑色に!
びっくり!!



↑たき火って楽しいなあ…↑

オープンデー特別プログラム「防災教室」

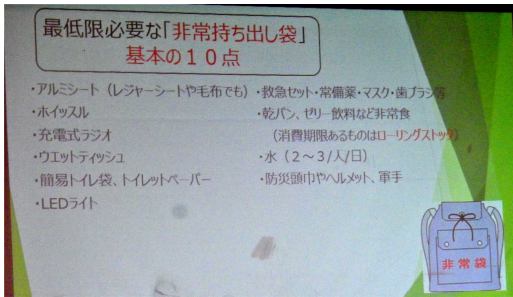


2月18日(日)におこなれたオープンデー特別プログラムの「防災教室」には、5名の方が参加いたしました。

今回の講師で防災士の齋藤 徹さんからは、自身の被災体験や消防団員としての経験も交えながら、災害に対してどのように備えればよいか、そして、もし災害に遭遇してしまったらどのように対処すればよいかをお話していただきました。

参加者の方からは、「自宅の耐震性が気になった。工務店に相談して対応したい。」や「今回の防災教室に参加し、自分でもテキストを購入して学びたいと感じた。」などの感想をいただきました。

来年度も「防災」をキーワードに事業を計画する予定です。



【感謝】延べ利用者数1万人超え…コロナ前のレベル回復!

3月15日現在で令和5年度の延べ利用団体数が334団体、そして、延べ利用者数が10,340人となりました。令和になってからは、令和元年度の311団体を上回る利用団体数で、16,458人に次ぐ利用者数となり、コロナ前の水準に回復いたしました。これもひとえに利用者の皆様のおかげです。スタッフ一同感謝申し上げます。

今月は、3月25日(月)の土崎カトリック学童クラブさんの出前講座と3月26日(火)のかんば学童教室さんの施設のご利用で終了となります。

今年度、皆様からいただいたお礼状や思い出を綴った冊子、利用アンケートのコメントはスタッフにとって大きな励みとなりました。本当にありがとうございました。

4月の予定

(受入団体等)

利用相談会①	15日(月)
消防学校	24日(水)~25日(木)
秋田修英高校	25日(木)~26日(金)

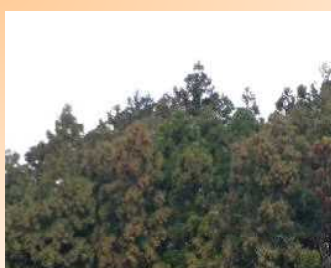


(出前講座)

新屋高校(1年)	9日(火)
新屋高校(2年)	10日(水)
木のおもちや館	14日(日)

(主催事業)

オープンデー	21日(日)
--------	--------



自然の家の周辺にはスギが植林されており、例年より早い春の訪れで、雄花が黄褐色になり、黄白い花粉を放出しています。

スギの花芽は、前年の夏の気象条件が大きく影響し、気温が30℃を超え日照時間が長いと多く作られ、翌年春の花粉飛散量が多くなるそうです。

今年はスギ花粉症の私にはつらい春です。(須田)



ホームページ



ホームページや
Facebook
Instagramで
情報をチェック!



Facebook



Instagram